

1 概況

ノリ網の張り込みは一部地区を残し、概ね完了しました。しかしながら、伊勢・三河湾とも水温降下は鈍く、先週からほぼ停滞してしまっています。また、一部地区では赤潮が継続し、栄養塩が枯渇しています。今後は、今夜の降雨とその後の風と冷え込みにより、海況は一時的に好転することが予想されますが、しばらくは赤潮の動向に注意が必要です。

気象庁の1ヶ月予報によりますと、来週は冷え込む予測ですが、再来週以降、再び暖くなる予測となっています。また、潮位は現在ほぼ予測潮位ですが、黒潮内反流は月末にかけて強くなる予測となっています。水温や潮位変動にご注意ください。

2 気象・海況

<水温> 10月25日

1~2号 ブイ平均 (-3.5m)	日平均水温	21.2 °C
	平年差	+0.7 °C

<水温> 10月26日

漁生研 (-3.0m)	10時水温	22.4 °C
	平年差	+1.2 °C

<潮位> 10月25日

名古屋港 (TDL)	平均	154 cm
	平年差	+4 cm

<栄養塩・赤潮> (各のり研究会調査)

地区	栄養塩	赤潮	特記事項
知多西部地区	鬼崎を除き少ない	なし	植物プランクトンは散見される。
知多東部地区	少ない	あり	植物プランクトンは多い。
西三河地区	一色から吉田を除き少ない	なし	植物プランクトンは散見される。
東三河地区	多い	あり	植物プランクトンは多い。

※基準(単位: $\mu\text{g/L}$) 多い: 121~、やや多い: 81~120、やや少ない: 41~80、少ない: ~40

<気温動向の予測> (気象庁予報より)

今後1週間	最高気温と最低気温はともに、平年並か平年より低いでしょう。
-------	-------------------------------

3 養殖状況

地区	張り込み		養殖状況
	開始	終了	
知多西部地区	10月16日	内海を残し26日までに在庫	早いところで肉眼視できる。南部の赤潮は改善傾向。
知多東部地区	10月15日	篠島を残し20日までに在庫	一部地区で低比重のため避難入庫し、その後再出庫。
西三河地区	10月19日	10月21日	赤潮は改善傾向。
東三河地区	10月17日	10月19日	ノリ芽サイズ: 4~8細胞。ノリ網にケイ藻が付着。

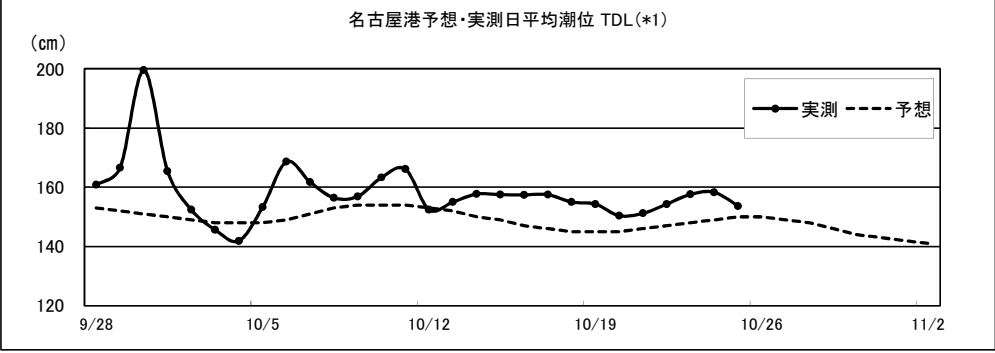
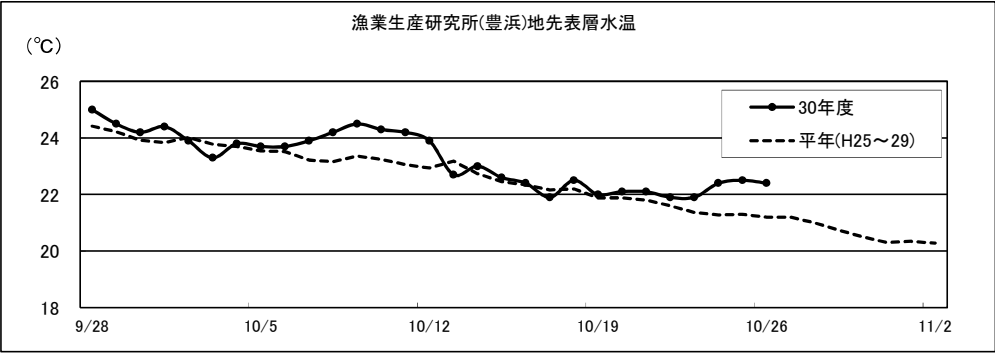
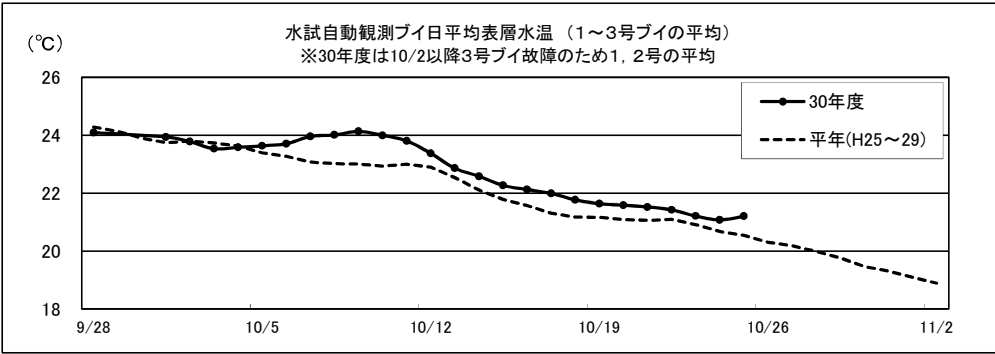
4 今後の管理

- ① 水温やプランクトンの動向に注意し、ノリ芽の状態をよく観察して、適切な網管理を行うこと。
- ② 潮位の変動や気象海況に注意し、適正な干出を行うこと。また、干出は気温の上がる前の早朝に行うこと。
- ③ ノリ芽が目視された網は早期展開を行うこと。また、網洗いを励行して二次芽の付着を促進すること。

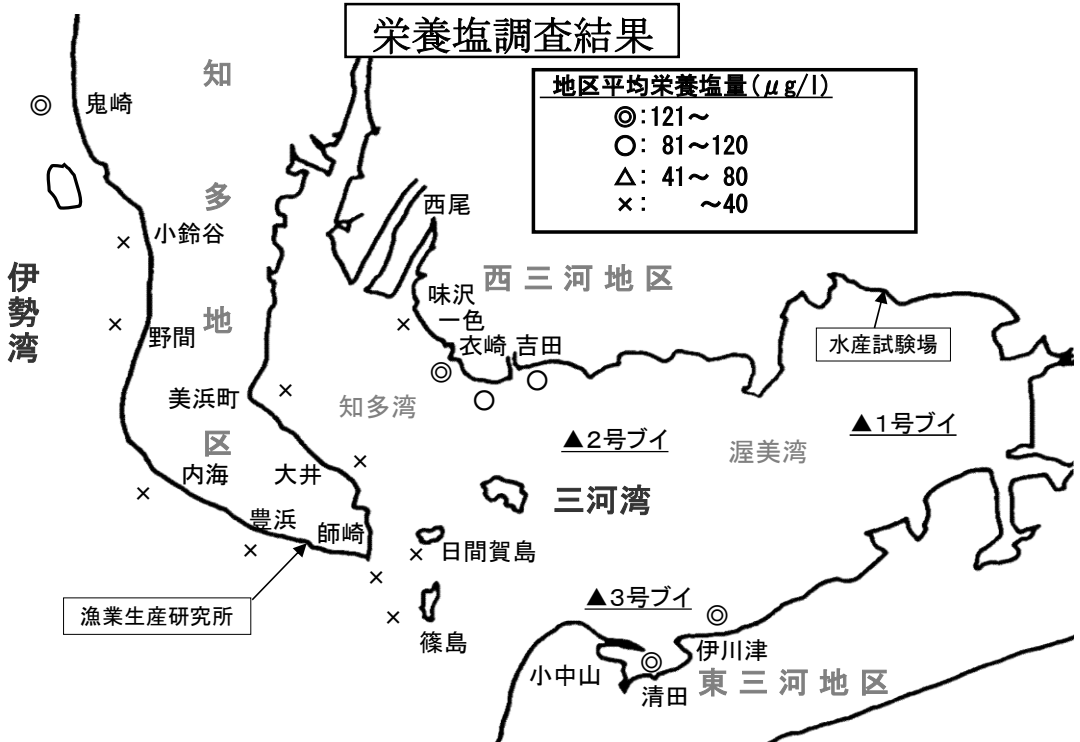
「のり養殖情報」、「赤潮情報」及び「自動観測ブイ情報」は、インターネット上で閲覧することが出来ます。
水産試験場ウェブページのトップページから移動できます。アドレス: <http://www.pref.aichi.jp/suisanshiken/>

内容に関する問い合わせ、ご意見は、愛知県水産試験場 企画普及グループ(TEL 0533-68-5198)へ
次回は11月2日(金)発行予定です。

伊勢湾・三河湾海況データ



*1 名古屋港潮位表基準面からの高さ。名古屋港潮位表基準面は、NP(名古屋港基準面)より5.0cm高い基準面。



栄養塩調査日：知多：10月25日（木）、西三河、東三河：10月24日（水）
調査機関：知多のり研究会、西三のり研究会、東三のり研究会